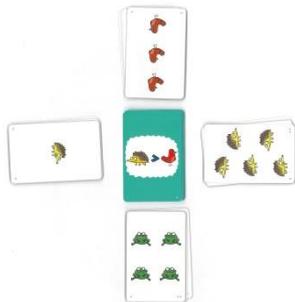




年齢：8歳以上、6歳以上
 人数：2～5人
 時間：約10～15分
 セット内容：動物カード54枚
 条件カード26枚



はりねずみの合計は5より多い？
 カエルよりトリは少ない？それとも同じ？
 条件カードを満たす動物カードが場に出たら
 すかさず「取った！」と言いましょ！
 動物カードを一番多く持っている人が
 勝ちです。

「 $>$ 」「 \geq 」「 $<$ 」「 \leq 」の左右に書かれた数の大小
 関係を考えるゲームです。
 口が開いている方の数が大きいと覚えるとい
 でしょう。



基本的な遊び方(8歳以上)

ゲームの準備

・動物カードをプレイヤーに等分に配ります。
 配られたカードは伏せたまま山にして自分の
 前に置きます。

・条件カードの山を場の中央に裏返しに
 置き、一番上のカードをめくり表向きに
 して山の横に置きます。



ゲームの手順

①一番年下のプレイヤーから時計回りにすすめます。
 順番がきたら自分の山札の一番上のカードを1枚表向きに、自分が前に出
 したカードの上に積み重ねます。



②場に置かれていくカードをよく見て、条件カードに合うカードがあると
 気付いた人はすぐに『取った!』と言って条件カードに手をのせます。



条件カードは「はりねずみの数は
 6より多い(大きい)」です。
 場のはりねずみは5と2、合計が
 7なので条件を満たしています。

・正しければ場に出ている表になった動物カードを全てもらうことができ
 ます。そして自分の山札の下に入れます。

・もし間違っで条件カードに手をのせてしまったら、自分の山札から1枚
 ずつ他のプレイヤーに渡さなければなりません。ただし4人以上でゲーム
 をしている時は、右隣と左隣のプレイヤーに1枚ずつ渡します。

③場の動物カードを全てもらったプレイヤーは、先程の条件カードの上に
 新しい条件カードを1枚重ねて置き、プレイを続けます。

④自分の山札が無くなってもゲームに参加できますが、場に出した表向き
 のカードも失ったプレイヤーはその時点で負けとなりゲームから抜けな
 くではありません。

ゲームの終了と勝者

次の2つのうち、どちらかの条件を満たせば終了となり、勝者が決まります。

- 1人のプレイヤーを残して他の全員のカードが無くなった時。
 この時点で山札がある人が勝ちになります。
- 条件カードが全部使われた時。
 この時点で山札の一番多いプレイヤーが勝ちになります。

条件カードの種類

1、数
 どれか1種類の動物の合計数が
 条件カードの数字と同じ数で
 あること。

表に向いている動物カードのはりねずみ
 が2と4、合計6なので条件を満たし
 ています。



2、数との比較

条件カードに示された1種類の動物の合計数と、表示の数字を比べ、
 「多い(大きい)」「少ない(小さい)」「同じ」の条件を満たすこと。



条件カード：3 < カエル
 [3はカエルの数より少ない(小さい)]

表に向いている動物カードのカ
 エルが3と2、合計は5なので
 条件を満たしています。



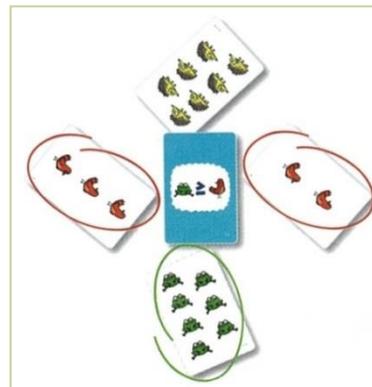
条件カード：トリ < 1
 [トリの数は1より少ない(小さい)]

条件カードに示された動物が場に出ている時に条件を満たす場合があります。
 上図の場合「トリの数は1より少ない」つまり「トリは0(ゼロ)」という意味に
 なり、条件を満たしていることになります。

1枚目の動物カードを表向きに出した時に条件を満たす場合もあります。

3、動物の数との比較

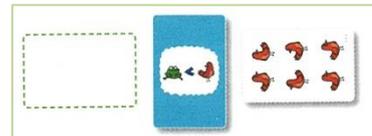
条件カードに示された2種類の動物のそれぞれの合計数を比べ、「多い」
 「少ない」「同じ」の条件を満たすこと。



条件カード：カエル \geq トリ
 [カエルの数はトリの数より多いか同じ]

表に向いている動物カードの
 トリは3と2、合計は5、
 カエルは7なので条件を満
 たしています。

条件カードの \leq 、 \geq は
 \leq 、 \geq と同じ意味です。



条件カード：カエル < トリ
 [カエルの数はトリの数より少ない]

1枚目の動物カードを表に向けたら
 「トリが6」でした。
 今、場には他の動物が出ていません。
 つまりカエルは0(ゼロ)という状態な
 りて条件を満たしています。

やさしい遊び方(6歳以上)

自分の山札から表向きに出したプレイヤーだけがチャレンジできます。
 場の表向きになった動物カードが条件を満たした時は「取った!」と言
 います。もし条件に合わなければ次のプレイヤーの順番になります。

また全てのカードには小さな点が1～3つ付いています。これはゲームの
 難しさを表します。初めは点が1つのカードだけを使って、だんだん難
 しいカードを追加していくといいでしょう。

※この説明書は、ルールを理解しやすいように補正して、意訳しています。